

Cisco 12410 インターネット ルータ DC 端子プラスチック カバーの 交換手順

製品番号 : GSR10-LUG-CVR=
Customer Order Number : DOC-J-7813184=

このマニュアルでは、Cisco 12410 インターネット ルータ DC 端子のプラスチック製安全カバー（ラグカバーとも言う）の取り外しおよび交換手順について説明します。

内容

- 関連情報 (p.2)
- DC 端子プラスチック製安全カバーの概要 (p.3)
- 安全に関する注意事項 (p.4)
- 必要な工具 (p.7)
- DC 端子プラスチック製安全カバーの取り外しおよび交換 (p.7)
- 適合規格および電磁適合性に関する情報 (p.7)
- CCO (p.8)



関連情報

ルータ、およびこのルータ上で実行する Cisco IOS ソフトウェアには、さまざまな機能が統合されています。これらの情報は、以下の資料に記載されています。

- Cisco Documentation CD-ROM パッケージ — シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Cisco Connection Family の Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。最新の Documentation CD-ROM の入手方法については、製品を購入された代理店にお問い合わせください。この CD-ROM パッケージは単独または年間契約で入手することができます。
- Cisco Web — WWW 上の URL、<http://www.cisco.com>、<http://www.cisco.com/jp>、<http://www-china.cisco.com>、または <http://www-europe.cisco.com> でもシスコの資料をご利用いただけます。
- Cisco IOS ソフトウェア マニュアル — Cisco IOS ソフトウェアの設定情報およびサポートについては、ご使用のシスコハードウェア製品にインストールされている Cisco IOS ソフトウェアリリースに対応した Cisco IOS ソフトウェア コンフィギュレーション マニュアルセットの、モジュラ コンフィギュレーション ガイドおよびモジュラ コマンド リファレンスを参照してください。また、ルータ上で使用している Cisco IOS ソフトウェアバージョンに対応した Cisco IOS ソフトウェア リリース ノートも参照してください。
- Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータのハードウェア マニュアル — Cisco 12000 シリーズ インターネット ルータのハードウェア インストレーションおよびメンテナンス情報については、ご使用のルータに対応するインストレーション コンフィギュレーション ガイドを参照してください。
- 適合規格および安全性について — 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco 12000 series Internet Router*』を参照してください。

シスコ マニュアルにアクセスする、またはマニュアルに関する情報を得る方法については、下記を参照してください。

- Documentation CD-ROM
- CCO (「CCO」 [p.8] を参照)

安全に関する注意事項

交換作業を開始する前に、人身事故または機器の損傷を防ぐために、ここで説明する安全に関する注意事項を確認してください。

さらに、Cisco 12410 インターネット ルータのインストール、コンフィギュレーション、またはメンテナンスを始める前に、『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco 12000 series Internet Router*』（Document Number: 78-4347-xx）に記載されている安全のための警告を参照してください。

安全上の警告

誤って行くと危険が生じる可能性のある操作については、安全上の警告が記載されています。各警告文に、警告を表す記号が記されています。次に、安全に関する警告文の例を示します。警告を表す記号と、人身事故を引き起こす状況が記載されています。



警告

危険の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

機器を安全に取り扱うための注意事項

次の注意事項に従って、安全を確保し、機器を保護してください。このリストには、可能性のある危険な状況がすべて網羅されているわけではありません。常に注意が必要です。

- システムを移動するときは、事前にすべての電源コードおよびインターフェイス ケーブルを取り外してください。
- 回路の電源が切断されていると思わず、必ず確認してください。
- 他の人が通行する場所には、工具やアセンブリ コンポーネントを置かないでください。
- 危険を伴う作業は、一人では行わないでください。
- 人身事故や装置障害を引き起こす可能性のある作業は行わないでください。
- 床が濡れていないか、アースされていない電源延長コードや保護アースの不備などがないかどうか、作業場所の安全を十分に確認してください。

電気製品を安全に取り扱うための注意事項

電気機器を取り扱う際には、次の基本的な注意事項に従ってください。

- ルータ内部の作業を行う前に、室内の緊急電源遮断スイッチがどこにあるかを確認しておきます。
- ルータの取り付けや取り外しを行う前に、すべての電源コードおよび外付けケーブルを外してください。
- 回路の電源が切断されていると思わず、必ず確認してください。
- 人身事故や装置障害を引き起こす可能性のある作業は行わないでください。
- 故障していると思われる機器は取り付けしないでください。
- 床が濡れていないか、アースされていない電源延長コードや保護アースの不備などがないかどうか、作業場所の安全を十分に確認してください。
- 電気事故が発生した場合は、次の手順に従ってください。
 - 自分自身に被害が及ばないように注意してください。ルータの電源を切断してください。
 - 可能であれば、医療援助を求めるために誰か別の人を呼んでもらうようにしてください。それができない場合は、被害者の状況を見極めて救助を要請してください。
 - 被害者に人口呼吸または心臓マッサージが必要かどうかを判断し、適切な処置を施してください。

さらに、電源から切断されていても、電話線またはネットワーク配線に接続されている装置を扱う場合には、次の注意事項に従ってください。

- 雷が発生しているときには、電話線の取り付けを行わないでください。
- 防水設計されていない電話ジャックは、湿度の高い場所に取り付けしないでください。
- 電話回線がネットワーク インターフェイスから切り離されている場合以外、絶縁されていない電話ケーブルや端子には、触れないでください。
- 電話回線の設置または変更は、十分注意して行ってください。

静電破壊の防止

ルータ コンポーネントの多くは、静電気によって損傷を受けることがあります。コンポーネントによっては、わずか 30V の電圧でも損傷を受けますが、プラスチックや発砲スチロールの梱包資材を扱っただけで、またはアセンブリをプラスチックやカーペットの上でスライドさせただけで、35,000V もの静電圧が発生することがあります。適切な ESD（静電気放電）防止策を講じなかった場合、コンポーネントに故障または間欠的な障害をもたらします。次の注意事項に従って、静電破壊の潜在的な可能性を最小限に抑えてください。

- 静電気防止用リスト/アンクルストラップを肌に密着させて着用してください。



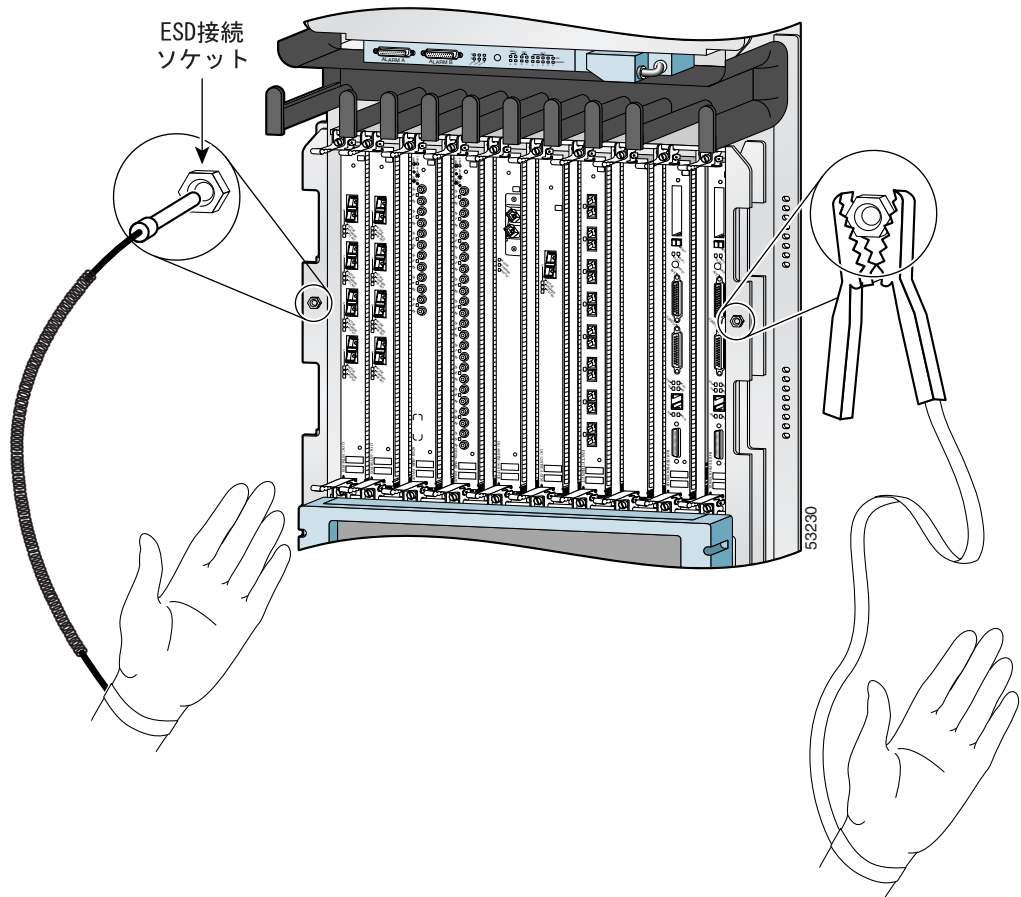
注意

静電気防止用ストラップの抵抗値を定期的にチェックしてください。抵抗値は 1 ~ 10 Mohm でなければなりません。

- コンポーネントの取り外しまたは取り付けを行うときには、シャーシ前面の ESD 接続ソケットの一方またはシャーシの塗装されていない金属面に、静電気防止用ストラップの装置側を必ず接続します（図 2 を参照）。コンポーネントと衣服が接触しないように注意してください。リストストラップは身体の静電気からコンポーネントを保護するだけです。衣服の静電気が、コンポーネント損傷の原因になることがあります。

- 必ず、カードのコンポーネント側を上にして、静電気防止用シートの上に乗るか、静電気防止カードラックに入れるか、または静電気防止用袋に収めます。コンポーネントを返却する場合には、ただちに静電気防止用袋に保管してください。
- ラインカードまたは Route Processor (RP) を取り付ける場合は、イジェクトレバーを使用して、カードコネクタをバックプレーンに装着し、カードの前面プレートの両側にある非脱落型ネジを締めます。非脱落型ネジはルータの脱落を防ぐだけでなく、ルータに適切なアースを提供し、バックプレーンにカードコネクタを確実に固定させるために必要です。
- ラインカード、Clock and Scheduler Card (CSC; クロックスケジューラカード)、Switch Fabric Card (SFC; スイッチファブリックカード)、または RP を取り外すときには、イジェクトレバーを使用してバックプレーンからカードコネクタを外します。金属製のカードフレームを静かに引き出し、片手をフレームの底面に添えて、スロットからまっすぐ取り出します。
- ラインカード、CSC、SFC、または RP を扱う場合は、必ず金属製のカードフレームだけを持ちます。基板またはコネクタピンには触れないように注意してください。

図2 静電気防止用リストストラップと Cisco 12410 シャーシの接続



必要な工具

DC 端子プラスチック製安全カバーの取り外しおよび交換をするには、次の工具および部品が必要です。

- プラス ドライバ
- 交換用 DC 端子プラスチック製安全カバー (GSR10-LUG-CVR=)

DC 端子プラスチック製安全カバーの取り外しおよび交換

次の手順で、DC 端子プラスチック製カバーの取り外しおよび交換を行います。



警告

次の作業を実行する前に、Cisco 12410 インターネット ルータの DC 入力電源に電力を供給している DC 回路を切断します。すべての電源を確実に切断するには、DC 回路に対応している回路ブレーカを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカのスイッチ ハンドルを OFF の位置のままテープで固定します。

-
- ステップ 1** ルータの電源を切断します。
- 前面パネルのスイッチで DC PEM (パワー エントリ モジュール) をオフにします。
 - 設備の DC 回路ブレーカをオフにします。
- ステップ 2** DC 端子のプラスチック製安全カバーを固定している 2 個のネジを緩め、カバーを持ち上げて外します。
- ステップ 3** 交換用 DC 端子プラスチック製安全カバーを DC 端子ラグに合わせて被せ、2 個所の涙型の穴に 2 個 1 組のネジを合わせます。
- ステップ 4** 端子上のプラスチック製カバーを引き下げて、1 対のネジが涙型の穴にある狭くなっている部分にきちんと合うようにします。
- ステップ 5** 1 対のネジを締めます。
- ステップ 6** DC 電源の電源を入れます。
- 設備の DC 電源回路ブレーカをオンにします。
 - 前面パネルのスイッチで DC PEM をオンにします。
-

適合規格および電磁適合性に関する情報

Cisco 12410 インターネット ルータの適合規格および電磁適合性については、『Cisco 12410 Internet Router Installation and Configuration Guide』(78-12242-xx) の Appendix A「Technical Specifications」に記載されています。『Cisco 12410 Internet Router Installation and Configuration Guide』は、Cisco CD-ROM および CCO でも入手することができます。

CCO

Cisco Connection Online (CCO) は、シスコシステムズの主要なリアルタイム サポート チャンネルです。メンテナンス契約のお客様およびパートナーは、CCO に登録しておく、追加の情報やサービスを入手することができます。

CCO は、年中無休 24 時間体制で利用でき、シスコのお客様およびパートナーに豊富な標準サービスおよび付加価値サービスを提供しています。CCO では、製品情報、製品マニュアル、ソフトウェアアップデート、リリース ノート、テクニカル チップ、バグ ナビゲータ、コンフィギュレーション ノート、パンフレット、提供サービスなどの情報が得られると共に、共有ファイルおよび許可ファイルにアクセスして、ダウンロードすることができます。

CCO は、キャラクタ ベース バージョンおよび WWW のマルチメディア バージョンの、同時更新される 2 つのインターフェイスにより、広範囲のユーザに対応しています。キャラクタ ベースの CCO は、Z モデム、Kermit、X モデム、FTP、インターネット電子メールをサポートしており、狭い帯域幅で情報に簡単にアクセスできます。WWW バージョンの CCO は、写真、図、グラフィック、ビデオなど充実した内容のドキュメント、および関連情報へのハイパーリンクを提供しています。

CCO には、次の方法でアクセスできます。

- WWW : <http://www.cisco.com>
- WWW : <http://www.cisco.com/jp>
- WWW : <http://www-europe.cisco.com>
- WWW : <http://www-china.cisco.com>
- Telnet : cco.cisco.com

CCO の FAQ (よくある質問) のコピーをご希望の方は、cco-help@cisco.com にご連絡ください。その他の情報については、cco-team@cisco.com にご連絡ください。



(注)

シスコ製品について、保証範囲またはメンテナンス契約に基づく技術支援が必要なネットワーク管理者の方は、Technical Assistance Center (TAC)、tac@cisco.com または japan-tac@cisco.com にご連絡ください。シスコシステムズ、シスコ製品、またはアップグレードに関する一般情報については、cs-rep@cisco.com にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

この資料は、『Cisco 12410 Internet Router Installation and Configuration Guide』と併せてご利用ください。

CCIP、Cisco Powered Network のマーク、Cisco Systems Verified のロゴ、Cisco Unity、Follow Me Browsing、FormShare、Internet Quotient、iQ Breakthrough、iQ Expertise、iQ FastTrack、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、Networking Academy、ScriptShare、SMARTnet、TransPath、Voice LAN は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、Discover All That's Possible、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco IOS のロゴ、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherSwitch、FastStep、GigaStack、IOS、IP/TV、LightStream、MGX、MICA、Networkers のロゴ、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、RateMUX、Registrar、SlideCast、StrataView Plus、Stratm、SwitchProbe、TeleRouter、VCO は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. または関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及している他の商標はいずれも、それぞれの所有者のものです。「パートナー」という用語を使用しているも、シスコシステムズと他社とのパートナー関係を意味するものではありません。(0203R)

Copyright © 2000-2002, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用下さい。

Cisco Connection Online Japan
<http://www.cisco.com/japanese/manuals/>

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター
<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用下さい。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501